

特 命 理 由 書

SusHi Tech Tokyo 2024 ショーケースプログラム（以下「本プログラム」という。）は、令和6年4月27日から5月26日にかけて4つの会場で実施する予定である。4会場で約50万人の来場者達成を目指しているため、本プログラム全体として一体的かつ効果的・効率的に広報展開をする必要がある。

令和5年度においては、広報関連業務として、特設ウェブサイトやSNSアカウントの立ち上げ、アプリの構築、プレスリリース発出時のPR、メディアパートナー獲得に向けた各企業への交渉等を実施している。

R6年度においては、以下2点の理由により、唯一、本事業者のみが履行可能であるため、特命による随意契約を行う。

第一に、本事業者は、ホームページ及びアプリケーション（以下「両システム」という。）の開発・保守管理を行っている。

両システムは、本プログラムのコンテンツや、チケット予約の機能に加えて、個々の来場者の個人情報を保持しているなど、利用者動線を綿密に検討した、複雑かつ多面的な情報システムである。

そのため、本事業者が、システムの稼働を維持しつつ、不具合発生時のリスクを最小限にとどめ、迅速な復旧が行える唯一の事業者である。本事業者以外では、不具合の原因の特定や切り分けが困難となり、迅速な復旧及び運用の継続に重大な支障が生じる可能性がある。

第二に、SusHi Tech Tokyo 2024 の開催が4月末に迫る中、連続性をもって広報発信を行うことが不可欠である。

具体的には、4月初旬から会期直前にかけて、メディアの露出を最大化するため、コンテンツの発表やメディアツアーなどを集中的に実施する。これらの実施には、これまで本事業者が構築してきた各メディアや協賛パートナー、本プログラムに関連する著名人等との関係性を維持及び継続する必要がある。

そのため、本事業者以外では、これらの関係性の維持及び継続が困難であり、直前期における広報活動が事実上不可能となる。

以上の理由により、本委託業務を確実に遂行できるのは、本事業者をおいて他になく、特命による随意契約を締結する必要がある。